

地域づくり協議会だより



発行日：令和7年 1月1日 発行者：大和町連区地域づくり協議会 広報部

一宮市末広三丁目6番1号(大和町出張所内) 電話：28-9006

原稿募集中



防犯啓発活動

大和町連区防犯委員会



10月11日(金)、来店された皆さんに、町内の防犯委員・大和町連区防犯委員会役員・一宮警察署など、皆さんの協力をいただき、住民の防犯意識の向上をめざして住宅への侵入盗防止対策の大切さを呼びかけました。

交通安全啓発活動

大和連区交通安全会は、『シートベルト・チャイルドシート関所』を設け、一宮警察署・交通安全会役員・学校関係者・園児の協力を得て、交通安全啓発活動に取り組んでいます。今年は、龍明寺幼稚園(11/7) 一宮尚正会大和保育園(12/12)の皆さんに、交通安全の取組みに参加してもらいました。運転する全ての方が「スマホ・ながら運転禁止」を含め、安全運転励行に心がけ、交通事故のない安全・安心な連区になることを願っております。



龍明寺幼稚園の皆さん

大和老連ふれあい・奉仕活動



あやとり

ぼうずめくり

お手玉

11月12日(火)、大和西小学校の「伝承遊びに親しみ、地域の方とふれあいを深めて豊かな心を育む」活動に 協力する交流授業が開催されました。1年生は、けん玉など9つの昔遊びを通して、にこやかに仲間と教えあう場面に多く出会い、遊びの楽しさ・人の優しさを全身に表していました。先生役として出席いただいた皆さんありがとうございました。また、今年も老連の皆さんが作成した1,100枚余の「ぞうきん」を小・中学校、一宮尚正会大和保育園、大和東保育園、一宮聾学校、大和児童館、大和公民館、いずみ学園に届けられました。



ふくわらい

おはじき

ぞうきん

令和6年度 連区運動会

体育レクリエーション部 部長 森幸夫

10月13日(日)に大和町連区運動会を大和中学校で実施しました。昨年は2週連続の雨で中止を余儀なくされましたが、今年は澄み切った青空の下、19町内会から延べ3,000人の参加を頂きました。

自由参加・町内対抗・長寿種目等に出場され、元気な歓声と熱気で盛り上がりしました。玉入れは、白82個・紅89個の接戦で 参加者からバンザイの声が響いていました。障害物レースには、600人の参加がありケン玉・棒くぐり・フラフープ・なわとびの障害をうまく超えて笑顔いっぱいゴールしていました。運動会の目玉小学生リレーは、男女共に17町内で行ない、大きな声援を受けて、バトンがうまくつながりスピード感ある良い走りぶりでした。

最後に、事前準備や当日、ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

運動会成績発表

- ・総合 優 勝:宮地2丁目
準優勝:昭和1丁目
3 位:福森
- ・小学生リレー男子
優 勝:昭和1丁目
準優勝:宮地2丁目
3 位:毛受
- ・小学生リレー女子
優 勝:末広3丁目
準優勝:宮地2丁目
3 位:毛受



親子玉入れ



障害物リレー

ハッピー防災(防災知れて嬉しいという意)

災害時に備えたパッククッキング

11月23日(土)、原田友子氏(愛知防災士会)を講師に、自主防災部会勉強会が大和公民館で開催されました。



袋に食材入れて

試食



「パッククッキング」とは、耐熱性のポリ袋にカットした材料を入れ、調味料や水を入れて袋ごと ボイルする調理方法です。災害時では洗い物が出ないため、貴重な水を節約することができます。

能登半島地震の災害関連死は235人、熊本地震の222人超え

出典：2024年11月22日 20時40分NHKNEWS

災害関連死は、建物倒壊などによる直接的な死ではなく、災害発生による精神的なショックや厳しい避難生活など、災害による間接的な要因による死者です。冬季の体調悪化のリスクが高まり、関連死を出さない取り組みが急務です。石川県は、能登半島地震の発生から1年となる2025年の元日に輪島市で開く追悼式典について、地震が発生した時刻に合わせて実施することを決めました。



輪島朝市

菰1サロン会

開催日時: 奇数月第4土曜日
13:30~15:30

会場: 末広3菰安賀集会所 代表: 徳田 清純



5月25日、コロナ禍で休会していたサロンを再開すると聞き、大和公民館を訪問しました。菰1サロン運営委員会のスタッフさんが、サロン会の皆さんを温かくお迎えしようと準備してみえました。

代表が、「サロン会の合言葉『楽しく・気軽に・無理をせず』誰もが参加できるふれあいの場を皆さんの協力で進めていきましょう」と呼びかけられました。その後、徳田富士子さんの「熱中症・認知症予防」のお話、地元鍼灸師: 四ツ谷睦男さんによる「腰痛・ひざ痛ストレッチ体操」の講習、休憩・おしゃべりタイムと時間を忘れ、ちょっとお得の笑顔の元を頂き、会を終えました。



休憩・おしゃべりタイム



「腰痛・ひざ痛ストレッチ体操」



「熱中症・認知症予防」



氏永ふれあいサロン

開催日時: 第2金曜日 9:00~11:00
会場: 氏永公民館 代表: 氏永町会長



「愛知県交通事故死亡事故者数」58人、全国ワースト3の愛知県(6月11日現在)。依然として死者数が減らない中、市の地域安全課の方を招いて講習会を開催すると聞き、6月14日に氏永ふれあいサロンを訪問しました。

当日は厳しい暑さの中、皆さん定刻に集合され、木全康文さん(代表者)のあいさつからサロンが開始されました。死亡事故のおよそ7割が交差点付近で発生。ドライバー・自転車利用者は、信号を守り、一時停止標識は確実に一時停止をして左右の安全確認。見通しの悪い場所は徐行して、危険を予測する「かもしれない運転」の励行。夕方の外出は明るい服装や反射材の活用。斜め横断はやめて、遠回りでも横断歩道の利用。イラスト等を入れて分かりやすく説明していただき日々の生活に取り入れていける内容でした。



かしの木友好会

開催日時: 第3木曜日 10:00~12:00

会場: 県営菰安賀住宅集会所 代表: 釘崎 千晴



「動物」回覧



「黒ひげ危機一発」

6月20日、看護学生の皆さんが「かしの木友好会」(ふれあいサロン)に参加すると聞いて訪問しました。当日は、学生6名(柴田竹晴看護学科実習指導員)の受け入れの準備を早朝より進めてみえました。

後藤喜久郎さん(老人会長)のあいさつ、学生さんの自己紹介、全員による「体ほぐし」のリズム体操から、会は始まりました。次は、「動物」の名前を回覧用紙に記入し、みんなに紹介していくゲーム。すでに名前が紹介されたものはだめ。若者の反応は早くて、皆さんをうならせました。次は、「黒ひげ危機一発」ゲームです。あちこちで歓声上がり、一気に場の雰囲気を変えました。最後に「ぼけたらあかん長生きしなはれ」を歌いました。学生さんから「サロンは楽しかった」という感想や将来の夢を聞いて去りがたい会となりました。

昭和3丁目



ふれあいサロン

開催日時: 第3木曜日10:00~12:00

会場: 大和公民館 代表: 田邊 洋美



6月28日、高齢の方が好む『和菓子づくり』料理教室が開催される情報を得て、「昭和3丁目ふれあいサロン」を訪問しました。代表のあいさつ後、料理教室の先生・お手伝いの方の紹介、そして、体ほぐしの運動へとサロンが進みました。

本日は、「青梅」等のまんじゅうの作り方を教えていただきました。スタッフより生地を適量いただき、最終工程の形成に挑戦します。「青梅」は練りきりにあんを包み、梅のくぼみを入れて出来上がり。「道明寺」は生地につぶし、あんを入れて丸めて、「葛まんじゅう」は熱めの葛の中ほどに、あんを置いて完成と…。皆さん、頑張ってみえました。

